

基本情報

指標番号
2080

名称
糖尿病・慢性腎臓病を併存症に持つ患者への早期栄養管理実施割合

分母
18歳以上の糖尿病・慢性腎臓病であり、それらへの治療が主目的ではない入院症例の入院翌日までの食事

分子
分母のうち、特別食加算の算定

指標群
マネジメント

意義
積極的な栄養管理の介入

年度
2010,2012,2014,2016,2018,2020,2022

必要データセット
DPC 様式 1,EF ファイル

指標の定義算出方法

分母の定義

1. 解析期間に退院した症例を対象とする
2. このうち、様式1の生年月日、入院日より入院時年齢を求め18歳以上の症例。
3. このうち、入院時併存症として糖尿病か慢性腎臓病が診断されている入院した症例。入院時併存症に、ICD-10コードとして以下のいずれかが含まれる症例

ICD-10コード	病名
E10\$ ~ E14\$	糖尿病
N03\$	慢性腎炎症候群
N04\$	ネフローゼ症候群
N18\$	慢性腎不全

4. このうち、主傷病名、入院の契機となった傷病名と医療資源を最も投入した傷病名のいずれかに糖尿病か慢性腎不全が該当する症例は除外する（コードは上記と同一）
5. 上記にて抽出された症例に対して、入院翌日までに算定された食事回数を計測する。下記レセ電コードの算定回数

レセ電コード	診療行為名	2010	2012	2014	2016	2018	2020	2022
197000110	入院時食事療養（1）（1食につき）	○	○	○	○	○	○	○

6. 調査対象となる一般病棟への入院の有無が「0」の症例を除く

分子の定義

1. 分母で抽出された症例に対し、入院翌日までに特別食加算の算定された回数を計測する。

レセ電コード	診療行為名	2010	2012	2014	2016	2018	2020	2022
197000470	特別食加算（食事療養）	○	○	○	○	○	○	○

その他

薬剤一覧の出力

いいえ

リスク調整因子の条件

指標の算出方法

分子÷分母

指標の単位

パーセント

結果提示時の並び順

降順

測定上の限界・解釈上の注意

1. EF ファイルを利用する場合は、F ファイル相当のレコードのみ利用する。本指標は主に急性期医療の症例を対象とするため、下記は対象外としている

レセ電コード	行為名	2010	2012	2014	2016	2018	2020	2022
197001310	入院時生活療養（1）食事療養（1食につき）	○	○	○	○	○	○	○
197001710	入院時生活療養（2）食事療養（1食につき）	○	○	○	○	○	○	○

2. 197000710 入院時食事療養（2）（1食につき）を算定した場合には加算の算定はされないものとして、本指標から除外した。

参考資料

参考値

参考資料